

キリマンジェロとビクトリア湖のタンザニアから

TANZANIA

皆さん、今日は。花粉症なのですかねえ、それとも誰かさんが送り込みを企んだ黄砂なのでしょうか。鼻「水」が止まりません

そんなこんな事を受けて、今回は「水」について少し開陳してみたいと思います

処で皆さん、人の体重の何%が水分かご存知ですか？水々しいら若い女性も、お婆ちゃんも？

何と70%が水分であると言うのを知っていましたか。とすると普段から飲料水には気をつけておく必要がありそうですね。そこで登場するのがミネラルウォーターですか。少し古いデータですが2000年度の輸入量は100万kl、一人当たり9ℓとの事でした。これって外国の水ですよ。お酒だったらよいのに。でもこんな数字で驚いていたら駄目ですね

ここで再度質問。小麦・鶏肉・牛肉それぞれ1kg生産するのに何ℓの水が必要か分りますか。ミネラルウォーターなんて可愛いものです。驚き・桃の木・山椒の木とはこの事を云うのでしょうか。答は以下の通りです。2,000ℓ・4,500ℓ・20,000ℓ！！

海外からの食物輸入世界一の日本国内の年間農業用水量は590億トン。食物輸入による換算水輸入量(専門用語でバーチャルウォーターと言われている)は630億トン(一人換算500t)。国内の農業用水よりも多くの水を海外から輸入している？これって正に水の搾取ですね。尤も日本から輸出している分の相殺は必要でしょうが

今月はこの「水」を切り口に、アフリカタンザニアの留学生ルゴメラさんに現地の最新情報及びアフリカ人から見た日本並びに日本人についてお話して頂きます

題して末は博士か「水利・家畜大臣」か!

講師のジョージ・ルゴメラさんの簡単なプロフィールを紹介します

神戸大学大学院工学研究科博士課程卒業、ハイドロジスト(水分研究者---洪水対策・地下水脈の探査等広く水利に関する専門家)として5月末帰国まで同大学で研鑽中。来日以前はタンザニア国水省の技術者、帰国後も同じ仕事に就くとの事です

